

# 火山地震の仕組み解説

県立天谷グローバル地域センター自然災害研究部門代表の楠城一嘉特任准教授が編著した「地震と火山と防災のはなし」が、成山堂書店から発行された。伊豆半島や日本列島の成り立ち、富士山の火山活動、南海トラフ地震のメカニズムなどを分かりやすく解説し、日常生活の中でできる防災の知恵も紹介した。

「日本列島の基礎を学ぶ」や写真も多用するなど、幅広い世代が楽しめる内容にまとめた。「台所にある地震に備える」

部火山群などの火山は災害の原因になる一方、なだらかな地形や豊富な地下水、肥沃(ひよく)な土壌、温泉など多くの恵みがあることを紹介。「観光と災害が両立する理想的な地域社会が、伊豆半島の目指す姿」とした。

## 専門家8人が執筆

モノが、家族の危機を救う!」第4章「火山と地震とほとんど全6章で構成した。一つよい距離感で暮らす」は、伊豆半島を題材にした。伊豆東



防災講座の内容を分かりやすく書き下ろした「地震と火山と防災のはなし」

県立天谷法人理事長兼県立大学長、小山真人・静岡大防災総合センター副センター長、長尾年恭・東海大客員教授ら専門家7人が執筆者に名を連ねた。楠城特任准教授は「自然を知って楽しむこと、防災の両方が大切なことを知ってほしい」と話した。

A5判、120ページ。県内の図書館や防災関係施設などに配布した。定価は税別2千円。問い合わせは同書店へ電03(58661)〜。

## 伊豆半島題材 防災本を発行